

1. 教育計画

健康現象の疫学と統計

分野	専門基礎分野 健康現象の疫学と統計	科目名	情報リテラシー
単位・時間	1単位・15時間	対象学年	1年生
方法	講義	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	法人講師 岩井 美由紀 (8時間) 法人講師 大槻 誠 (6時間)		
学習目標	情報社会において批判的思考を育み、正しく情報を認知し活用する方法を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院：系統看護学講座 看護情報学		
参考文献			
履修上の留意	大量の情報に溢れる時代です。情報を適切に扱う知識を身に付け、正しい判断ができる素地を培っていきましょう。		
講師からの メッセージ	医療・行政等で情報がどのように活用され、保護されているのか具体的例をあげながら説明いたします。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	情報と情報社会	<ul style="list-style-type: none"> 情報の定義と特性 社会と情報 (メディア、ネット、教育、法律) 	講義	岩井
2	2	保健医療における情報	<ul style="list-style-type: none"> 保健医療と情報 看護と情報 医療における情報システム (福島県医療計画) 	//	岩井
3	2	情報と倫理①	<ul style="list-style-type: none"> 情報倫理と医療 患者の権利と情報 (医療事故に関する情報収集) 	//	岩井
4	2	情報と倫理②	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の保護 (医療法、個人情報保護法) コンピュータリテラシーとセキュリティ 	//	岩井
5	2	ヘルスリテラシー①	1) ヘルスリテラシーとは 2) 4つの次元からなるヘルスリテラシーモデルについて <ul style="list-style-type: none"> 基本的リテラシー 科学的リテラシー 	//	大槻

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
6	2	ヘルスリテラシー②	2) 4つの次元からなるヘルスリテラシーモデルについて ・市民リテラシー ・文化的リテラシー	〃	大槻
7	2	ヘルスリテラシー③	3) ヘルスリテラシーの健康への影響を考える 4) 患者の権利と自己決定への支援について	〃	大槻
8	2	評価	筆記試験	〃	岩井 大槻